

⑬ 日本国特許庁(JP)

⑭ 特許

⑯ 公開特許公報(A) 昭63

⑰ Int. Cl.⁴
A 61 L 27/00

識別記号

庁内整理番号
G-6779-4C

⑱ 公開 昭和63

審査請求 未請求 発明の

⑲ 発明の名称 リン酸三カルシウムと酸と蛋白質と水を混合する事により硬化生成した人工骨

⑳ 特 願 昭62-11751

㉑ 出 願 昭62(1987)1月21日

㉒ 発 明 者 永 瀬 守 新潟県新潟市坂井東1-7-15
㉓ 出 願 人 永 瀬 守 新潟県新潟市坂井東1-7-15

明 細 書

1. 発 明 の 名 称

リン酸三カルシウムと酸と蛋白質と水を混合する事により硬化生成した人工骨

2. 特 許 請 求 の 範 囲

リン酸三カルシウムと酸と蛋白質と水、あるいはリン酸三カルシウムと酸性の蛋白質と水を混合する事により、混合物が硬結硬化する。この方法により硬化生成した材料の人工骨およびその他の生体材料としての利用

3. 発 明 の 詳 細 を 説 明

(イ)、産業上の利用分野

本発明のリン酸三カルシウムと酸と蛋白質と水を混合する事により硬化生成した材料の人工骨およびその他の生体材料としての利用

態付与が図解である。また、従来の水酸アパタイト等移植をなしてしまふ欠点があった。本発明は生体適合性を認め、シウムは従来より人工骨としてこれは速やかに生体に吸収された。また、特に女性用のリン酸三カルシウムと酸と蛋白質と水を混合して水酸アパタイトへ転化されているがこのリン酸三カルシウムのみの生成物は脆弱で人工骨不適当であった。

(ハ)、本発明の使用方式

**ARTIFICIAL BONE CURED AND FORMED BY MIXING CALCIUM
TRIPHOSPHATE, ACID, PROTEIN AND WATER**

Patent number: JP63181770
Publication date: 1988-07-26
Inventor: NAGASE MAMORU
Applicant: NAGASE MAMORU
Classification:
- international: A61L27/00
- european:
Application number: JP19870011751 19870121
Priority number(s): JP19870011751 19870121

Abstract not available for JP63181770

Data supplied from the *esp@cenet* database - Worldwide